

いろいろあるダイイチ

十月九日にダイイチの見学に行きました。人気の秘密を知りたかったからです。店の中は、お客さんが手に取りやすいように、食料品がきれいにならべられていました。カートも種類ごとに分かれていました。バックヤードの中では、魚を切ったり、フルーツを切ったり



そうざいコーナーのバックヤード

ピカピカ
ピカピカ

新聞

2025年12月19日
茅室小学校
3年1組
安倍小百合

つけたりしていました。そうざいコーナーでは、ザンギなどを油であげていました。店長の太田さんの話を聞いて、ダイイチで働いている人は全員で百五十名だとわかりました。カートは百五十台ぐらいあって、かごは三百ぐらいあるそうです。ハがつく日に、ハの市をやっていて、いつもより商品が安く売られるというところも知りました。よく行く店ですが、知らないところでも、お客さんのためにいろいろな仕事をしていることがわかり、これが人気のひみつなんだと思いました。



消防士さんの服

みんなを守る
消防士
茅室消防署で、救急車や消防車を見せてもらいました。救急車のは電動ストレッチャーがあることや水そう車には水がトント入ることばかりわかりました。消防署の中には、仮眠室がありました。消防士さんの服を持って見ると、すごく重かったです。消防士さんの仕事は、思っていたよりもたいへんなこともわかりました。



やさしいもふ目てる
農家さん
九月十九日、高野農場へ行きました。ポプコーンを一箱一本しゅうかんさせてもらったり、お話をたくさん聞いたりしました。種をまくのは手作業だと思えていました。がきかいをしようとしておむろきしました。ポップコーンを生で食べてみると、少しコーンの味がしました。まずかったです。

へん集後記

ダイイチでは食料品をとりやすいようにくふうしていることがわかりました。高野農場や消防署の人たちのことがわかってよかったです。